

小児呼吸器感染症患者における複数ウイルス感染と重症度との関連についての研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：(2025 年 6 月 25 日) ～ 2030 年 3 月 31 日

〔研究課題〕

小児呼吸器感染症患者における複数のウイルス検出と重症度との関連:当院小児科における検討

〔研究目的〕

小児呼吸器感染症に罹患した患者さんで、呼吸器感染症用 multiplex PCR 検査である FilmArray® 呼吸器パネル(以下 FA)での複数のウイルス検出が疾患の重症度に影響を与えるかを明らかにします。

〔研究意義〕

FA での複数ウイルス検出の解釈を適切に行い、小児気道感染症に罹患した患者さんに適切な治療を行うことができるものと考えています。

〔対象・研究方法〕

2020 年 4 月 1 日から 2025 年 5 月 31 日までに帝京大学医学部附属病院小児科で FA を施行した患者さんのうち、気道感染症(急性上気道炎、急性細気管支炎、急性気管支炎、急性肺炎)を呈し、FA でウイルスのみ陽性であった入院患者さんを対象とします。対象となる患者さんは約 100 名を予想しています。診療録から個人情報削除して個人が特定されないように対応し、FA の結果や入院期間、胸部 X 線上の肺炎像、経口摂取不良・脱水、陥没呼吸、無呼吸、酸素需要、多呼吸、意識障害、循環不全、抗菌薬使用の有無、入院後の症状増悪などの医学情報を電子データとして記録します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部小児科学講座

〔個人情報の取り扱い〕

提供された診療情報(研究に関するデータ)は、個人が特定されないように対応し、記号化した番号により管理することで、個人情報が外部に漏れることは一切ありません。

対象となる患者さん(お子様の保護者様)で、検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 友利伸也

研究分担者: 友利伸也 助手/大学院生

高橋和浩 准教授

三牧正和 主任教授

所属: 帝京大学医学部小児科学講座

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1

TEL: 03-3964-4090(代表) [内線 7082]